



サステナビリティに配慮した新包装資材 「CLEARSHIELD®」導入のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪府摂津市、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、2023年10月より、中空糸型透析器(ダイアライザ)、血液透析濾過器(ヘモダイアフィルタ)および持続緩徐式血液濾過器の包装資材として、「CLEARSHIELD®」を順次導入いたします。

当社のダイアライザ、ヘモダイアフィルタ、持続緩徐式血液濾過器の包装資材には、その高い性能と品質を維持するため、ガスバリア性に優れたアルミニウムラミネートフィルムを採用しております。しかし、アルミニウム材料は供給不安や価格高騰のほか、生産時のCO₂排出量が多いことなどから、昨今医療業界においても使用量の削減に向けた動きが活発化しております。このような背景から、当社ではサステナビリティに配慮したプラスチック材料基材のラミネートフィルムを用いた透明な包装資材「CLEARSHIELD®」を開発いたしました。

「CLEARSHIELD®」



裏面一部拡大写真



主な特長

- アルミニウム材料より生産時のCO₂排出量が少ないプラスチック材料基材を採用
- 包装内部の視認性に優れた透明フィルムを採用
- アルミニウム材料と同等のガスバリア性を有し、製品の高い性能と品質を維持
- アルミニウム材料と比較し強度に優れ、破損やピンホールの発生リスクを軽減
- ノッチレスタイプの開封箇所を左右に設けた易化開封仕様

ニプロは今後とも、ユーザー目線での製品開発に努め、医療ニーズに応えられる製品を提供するとともに、持続可能な社会を目指して、環境に配慮した取り組みを進めてまいります。

お問い合わせ先

報道機関の皆さま : 広報担当

TEL 06-6310-6910

その他の皆さま : 医療機器情報室

TEL 0120-226-410

※受付時間:9時~17時45分(土・日・祝日・当社休業日を除く)